

ゆめの園りあん若葉通信



発行日：2022年07月13日
編集&発行
ゆめの園りあん若葉広報
電話：03-3935-5780



盛夏の候

1階ショートステイ



父の日にちなんで、ご家族様や友人・知人へのギフトとしてタンブラーを作成することにしました。まずは、ご家族様への感謝のメッセージを記入して頂きました。何を書けばいいか悩んでいる入居者様、スラスラとかける方いろいろな表情が見られました。続いて、周囲を花や動物のイラストで装飾します。この過程では、皆様楽しそうに取り組んでいらっしゃいました。十人十色、個性があふれる素敵なタンブラーが完成しました。皆様、ご自分の作品の出来栄に満足いったのかニコニコと笑顔が見られました。最後に楽しかったと言って頂き、良いレクリエーション活動が実施できたと思います。



2階一、二丁目

6月の風物詩「紫陽花」をフロアに飾ろうと思い、入居者の皆様にもお手伝いして頂きました。皆様には大きな画用紙に、折り紙で作った紫陽花をのり付けしていく作業をお願いしました。各々が好きな色の折り紙を手に取り、好きなように貼って下さり素敵な飾りが完成しました。皆様の笑顔もたくさん見られました。



拝啓、今年があつという間に梅雨が明け、記録的な猛暑が続き、夏本番を感じさせる陽気が続いています。ご家族様はいかがお過ごしでしょうか。コロナが再び猛威をふるい始めておりますので引き続きお体にご自愛くださいませ。

さて、そろそろコロナが落ち着いてご面会の在り方も見直そうと思っていたところ再び感染者増加となってしまう残念ではありますが止む無く現状維持となっていました。申し訳ございません。何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※今回は令和3年度に実施させていただきました。第三者評価の結果をホームページにアップさせていただきました。



3階一、二丁目

6月に入り雨が多くなってきたので紫陽花1.2丁目では「早く晴れて欲しい!」という願いを込めててるてる坊主作りをしました。作ったのはビニール袋にちぎった新聞紙を詰め目と口をつけたてるてる坊主作りです。皆さん目などに個性がありそれぞれ違う顔のてるてる坊主が出来上がりました。このてるてる坊主で早く青空が見れますように!



3階三、四丁目

6月は夏を感じられる、提灯づくりを行いました。提灯の中心の絵柄は、ご入居者様一人ひとりが思い浮かべる夏の絵柄になっています。ご入居者様に「夏と言えば何を思い浮かべますか?」と質問をすると「お祭りで見えた金魚かな〜」「海かな〜」「夏は、すいか食べるのよね」「かき氷食べたいな〜」など夏らしい回答と共に、沢山の夏の思い出を話して下さる方もいらっしゃいました。絵柄はご自身で色塗りをする方や、写真を選び貼る方など、一人ひとり個性的な提灯が出来上がりました。作業中は、ご入居者様同士で「それいいわね」「かわいいじゃないの」など褒め合っている利用者もいらっしゃいました。完成しフロアに飾ると、カラフルな提灯が並び夏らしい空間が出来上がりました。利用者様は上を見上げ「きれいね〜」と感想を述べられたり、「あれ私が作ったのよ」と自慢げに話されていました。夏を感じられる提灯作りになりました。



4階三、四丁目

入梅に入り曇り空ばかりの毎日から気分を変えようとお汁粉レクを開催しました。若い職員にはなじみが少ない懐中汁粉でしたが当日は気温も高く「今日は蒸し暑いわね」「さっぱりしたものが食べたいわ」とリクエストを頂き急遽「最中アイス」も作ってみようとなりました。皆さんのお話を聞きながらアイスクリームを最中に乗せていくと「今日は思わず得した気分」「最中アイスなんて久しぶり」「最中が美味しいワ」と蒸し暑さも吹き飛ばす美味しさでした。



6月駅弁・郷土料理



木更津駅「あさり飯」厳選したあさりとたけのこがたっぷり入った炊き込みご飯です。「あさり」の旨味を最大限に生かすために、生姜と醤油とみりんでふっくらと炊き上げています。



中国の郷土料理「ジャージャー麺」でした。

4階一、二丁目

テルテル坊主作りをご入居者様に手伝って頂きました。なかなか外に出れない中楽しんで作っていただけただようです。おかげで今年の梅雨はととても短く晴れた日が多かったように感じました。皆さま作成してもらいありがとうございました。



2階三、四丁目

本来は段ボール・リボンを使用し引き寄せる競争(ぐるぐる)を行う予定でしたが、資材が届かないトラブルがありお手玉競争というゲームを行いました。このゲームは真ん中に仕切りを置きうちわを使用し相手側の陣地に入れるゲームです。時間を決めタイムアップの時間でお手玉が自分の陣地に少ない方が勝利というゲームを行いました。ゲームをやって行く中頭を使い1個ずつ入れるのではなく1度に多くのお手玉を入れる入居者様もいました。逆に1個ずつ丁寧に相手陣地に入れる入居者様もいました。対戦中もBGMを流しながら周りにいる利用者様も盛り上がる事ができたと思います。勝ち負けはありましたが「楽しかった。」「またやりたい。」と言った言葉が沢山あがりました。入居者様の笑顔も沢山見られ職員たちもやりがいを感じ改めて介護を続けてきて良かったと思えました。

